

附 錄

倫敦海軍會議日誌

日	附	時 刻	會 合	場 所	摘 要
一月 二十日(月)		午前十時	第一回首席全權會議	首相官邸	議事進行ノ方法
二十一日(火)		午前十一時	第一回總會	上院ロイアル、ギャレ リイ	會議開會
二十二日(水)			マクドナルド若槻會談	首相官邸	比率問題
二十二日(水)			ステイムソン若槻會見	全權事務所	第二回總會ニ於ケル各國ノ聲明
二十二日(水)			ハンケー若槻會見		同上
二十三日(木)		午前十時	第二回總會	セント、ジェームス宮	各國態度ノ概括的聲明
二十三日(木)		午後二時	リード若槻會見		二十四日日英米全權會議ノ延期
二十三日(木)		午後四時	第二回首席全權會議	首相官邸	議事促進ノ方法
二十三日(木)		午 後	日英米首席全權會合	首相官邸	二十四日日英米全權會議ノ延期
二十四日(金)		午後零時	日英專門委員會談	首相官邸	比率問題
二十四日(金)		午後二時半	若槻佛全權會見	カールトン、ホテル	儀 禮
二十七日(月)		午前十時	第三回首席全權會議	首相官邸	議 題
二十八日(火)		午前十時	第四回首席全權會議	セント、ジェームス宮	議 題

二十八日(火)	午後	リード松平會見	下院首相室	會議ノ現状ニ對スル米國側ノ態度
二十八日(火)	午後五時半	日英全權全會議	下院首相室	比率問題
二十九日(水)	午前十一時	英佛全權會議	首相官邸	制限方式問題
二十九日(水)	午後六時	齋藤クレギー會談	下院首相室	比率問題
三十日(木)	午前十時	マクドナルド若槻會談	セント、ジェームス宮	制限方式問題
三十一日(金)	午後三時	第三回總會	同上	議題委員會設置
二月三日(月)	午後三時	第一回第一委員會	同上	制限方式問題
四日(火)	午後十時	英米全權會談	セント、ジェームス宮	主力艦潜水艦使用制限問題其他
四日(火)	午前十一時	第二回第一委員會	同上	制限方式問題
四日(火)	午後三時	第五回首席全權會議	同上	議事進行方法
五日(水)	午後三時	日米全權會談	リッツ、ホテル	英米交渉ノ内容主力艦問題其他
五日(水)	午後	リード若槻會見	タイムス午餐會	英米交渉ノ内容漏洩問題
五日(水)	午後六時	第六回首席全權會議	セント、ジェームス宮	次回總會其他
六日(木)	午後六時	リード若槻會見	グロヴナー、ハウス	米國試案手交
六日(木)	午後三時	第三回第一委員會	セント、ジェームス宮	制限方式、特殊艦船問題
六日(木)	午後六時	リード若槻會見	大使官邸	米國全權聲明書發表問題
六日(木)	午後七時	タルデュー若槻會見	大使官邸	潜水艦問題
六日(木)	午後八時	タルデュー、マクドナルド會見		米國全權聲明書發表
六日(木)	午後夜			米國全權聲明書發表問題

七日(金)	午前十一時	第一回專門委員會	セント、ジェームス宮	制限方式問題、英國政府聲明書發表
七日(金)	午後三時	マクドナルド若槻會見	首相官邸	英國聲明書發表問題
七日(金)	午後五時	松平リード會見	リッツ、ホテル	米國試案漏洩問題
八日(土)	午前十時	第二回專門委員會	セント、ジェームス宮	制限方式問題
九日(日)	午後二時四十分	第七回首席全權會議	ドーチェスター	若槻全權日本へ放送
十日(月)	午前十一時半	第三回專門委員會	セント、ジェームス宮	次回總會其他會議ノ議事
十日(月)	午後零時		セント、ジェームス宮	制限方式問題報告決定
十一日(火)	午前十一時	第四回總會	セント、ジェームス宮	英國政府覺書(白書)發表
十一日(火)	午後	英米全權會談	首相官邸	潜水艦問題
十一日(火)	午後	リード若槻會見	大使官邸	米國試案ノ討議
十二日(水)	午前	佛國代理大使外務大臣會談	外務省	英米交渉ノ内容通報
十二日(水)	午後四時半	第四回第一委員會	セント、ジェームス宮	潜水艦問題
十二日(水)	午後五時	松平リード會見	リッツ、ホテル	專門委員會第一報告審査
十三日(木)	午前十時	第四回專門委員會	セント、ジェームス宮	帝國試案手交
十三日(木)	午前十一時	永井マシダ會見	カールトン、ホテル	制限外艦船
十三日(木)	午後四時	安保樺山リード會談	全權事務所	佛國聲明書受領
				米國試案ニ對スル我主張開陳
				帝國聲明書發表

十三日(木)	午後夜	第五回専門委員會	セント、ジエームス宮	佛國聲明書發表
十四日(金)	午前十一時	第六回専門委員會	同上	制限外艦船
十七日(月)	午後四時	日英米全權會議	同上	帝國試案ニ關スル討議
十七日(月)	午後夕	齋藤クレギー會談	首相官邸	タルデュー内閣總辭職
十八日(火)	午後零時	第七回専門委員會	セント、ジエームス宮	クレギー私案提示
十九日(水)	午後	首相秘書官電話	セント、ジエームス宮	特殊艦船
十九日(水)	午後三時半	第八回専門委員會	セント、ジエームス宮	伊國聲明書發表
二十日(木)	午前十一時	第九回専門委員會	同上	會議一週間休會提議決定
二十一日(金)	午後四時	第十回専門委員會	同上	特殊艦船
二十五日(火)	午前十時半	松平リード會談	大使官邸	第二報告審議
二十五日(火)	午後夕	第八回首席全權會議	下院首相室	米國試案、帝國試案提示
二十六日(水)	午後四時	松平リード會談	大使官邸	シヨータン内閣總辭職
二十七日(木)	午前及午後	第十一回専門委員會	セント、ジエームス宮	議事促進ノ方法審議
二十八日(金)	午後四時	松平リード會談	リツ、ホテル	日米兩案ニ關スル意見交換
三月二日(日)		松平リード會談	リツ、ホテル	補助航空母艦、第二報告審議
				我試案ニ對スル米國側ノ態度表明
				我方第二次提案手交

三日(月)	午前十一時半	第十二回専門委員會	セント、ジエームス宮	第二報告決定
三日(月)	午後	松平リード會談	大使官邸	第二次提案ニ關スル意見交換
三日(月)	午前十一時	齋藤クレギー會談	セント、ジエームス宮	日米交渉ニ關シ意見交換
四日(火)	會議直後	若槻マクドナルド會談	同上	議事進行方法
四日(火)	午前十一時	松平マクドナルド會談	下院首相室	交渉促進方ニ關スル意見交換
五日(水)	午前十一時	第十三回専門委員會	セント、ジエームス宮	日米交渉ニ關スル意見交換
五日(水)	午後夕	齋藤クレギー會談	セント、ジエームス宮	潛水艦問題
六日(木)	午後三時半	第十四回専門委員會	セント、ジエームス宮	第二次タルデュー内閣信任
七日(金)	午前十時半	米國大使外務大臣會談	外務省	潛水艦問題
七日(金)	午後二時四十五分	第十回首席全權會議	セント、ジエームス宮	日米交渉ニ關スル意見交換
七日(金)	午後四時半	若槻ステイムソン會談	リツ、ホテル	第一委員會第一報告、議事進行方法
八日(土)	午後	松平リード會談	チェカーズ	交渉促進方ニ關シ意見交換
九日(日)	午後	英佛會談	セント、ジエームス宮	專門委員會第二報告
十日(月)	午前十時	松平リード會談	セント、ジエームス宮	潛水艦問題
十日(月)	午後	英米佛會談	セント、ジエームス宮	リード第一次修正案提示
				安全保障問題
				リード第二次修正案提示
				安全保障問題

十一日(火)	午後二時四十五分	第六回第一委員會	セント、ジニームス宮	特殊艦船、制限方式問題
十一日(火)	午後五時半	第十一回首席全權會議	下院首相室	第一委員會議事經過次回總會
十二日(水)	午後三時	若槻スチームソン會談	リッツ、ホテル	日米補助艦保有量
十三日(木)	午後三時	英米佛全權會談	下院首相室	政治協定問題
十三日(木)	午後三時	若槻マクドナルド會談	首相官邸	日米交渉ニ關シ意見交換
十三日(木)	午後三時	第十六回專門委員會	グロヴナー、ハウス	日米補助艦保有量
十四日(金)	午後一時半	米國大使外務大臣會談	外務省	第三報告(潛水艦艇型)軍艦處分問題
十四日(金)	午後零時	松平リード會談	外務省	佛國聲明書發表(二月十三日聲明ノ說明)
十五日(土)	午後零時	デューニール來訪	外務省	全權委員請訓
十六日(日)	午前及午後	タルデュー、マクドナルド會談	チェカーズ	リード發大使宛私電內示
十七日(月)	午後	佛國代理大使外務大臣會見	外務省	日米交渉ノ經過發表問題、米國提案ニ對スル英國ノ態度
十八日(火)	午後	英國大使外務大臣會談	外務省	儀禮、佛伊交涉狀況通報
十八日(火)	午後	リード松平會見	大使官邸	所要量ニ關スル討議
二十日(木)	午後	米國大使外務次官會談	外務省	帝國政府回訓ニ關シ申出
二十日(木)	午後	米國大使外務大臣會談	外務省	マクドナルド發大使宛電報內示
二十一日(金)	午後	英國大使外務大臣會談	外務省	日米交渉ノ數字漏洩及佛國側ノ運動ニ關シ申出

二十一日(金)	午前十一時	若槻マクドナルド會談	首相官邸	我方回訓ニ關スル問合
二十四日(月)	午後五時半	米國大使外務大臣會談	外務省	スチームソン發濱口總理宛メッセー
二十五日(火)	午後五時半	第十七回專門委員會	セント、ジニームス宮	軍艦廢棄ニ關スル規則
二十五日(火)	午後七時	第十二回首席全權會議	セント、ジニームス宮	五國交渉ノ現狀次回總會開催問題
二十六日(水)	午後四時	第十八回專門委員會	米國全權部	若槻全權稟申
二十六日(水)	午後四時	ブリアン來倫	セント、ジニームス宮	協議協定ニ關スル米國ノ立場聲明
二十七日(木)	午後二時四十五分	若槻マクドナルド會談	セント、ジニームス宮	軍艦處分規則
二十七日(木)	午後三時	第十三回首席全權會議	同上	(廿六日以後英佛間會談)聯盟規約第十六條解釋問題
三十日(日)	午後夕	英伊會談	チェカーズ午餐	我回訓ニ關スル問合其ノ他
三十一日(月)	午前十一時	第十四回首席全權會議	英國全權部	總會開催問題
四月一日(火)	午前、午後	英伊、英佛全權會談	セント、ジニームス宮	規約第十六條解釋問題其他
二日(水)	午後三時十五分	日英米全權會議	英國外務省下院首相室	軍事的義務ヲ負擔スル能ハサル旨聲明
二日(水)	午後四時	第十五回首席全權會議	同上	會議現狀ノ說明
二日(水)	午後夜		帝國全權事務所	帝國政府回訓

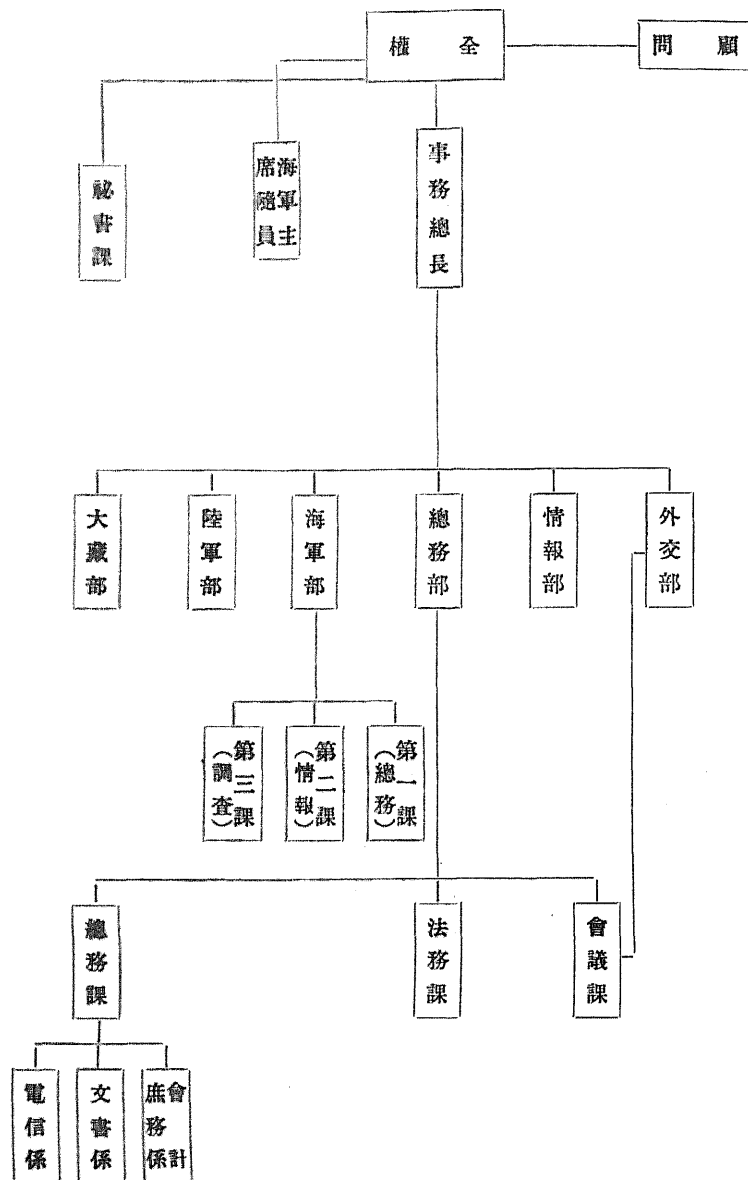
三	日(木)	午後	法律委員會	英國外務省	潜水艦使用制限問題
三	日(木)	午前十一時	日英米全權會議	セント、ジニームス宮	建造線上問題 潜水艦融通問題 古鷹級代換問題
三	日(木)	午後	英伊全權會議	セント、ジニームス宮	規約第十六條解釋ニ關スル伊國ノ態度表明
四	日(金)	午前十時半	特別專門委員會(二回)	セント、ジニームス宮	補助艦建造線上、潜水艦融通、古鷹級代換問題
七	日(月)	午後三時	特別專門委員會	同上	水上補助艦建造線上問題
七	日(月)	午後三時	英國下院	英國下院	規約第十六條ニ關スル英佛交渉ニ付英首相答辯
八	日(火)	午前	日英米全權會議	セント、ジニームス宮	水上補助艦建造線上、古鷹級代換問題
八	日(火)	午後二時四十五分	第七回第一委員會	セント、ジニームス宮	專門委員會第三報告、潜水艦使用制限、航空母艦問題
八	日(火)	午後五時半	ブリアン、マクドナルド會議	下院首相室	五國協定ニ達スル方法ノ協議
九	日(水)	午後二時半	日英米全權會議	セント、ジニームス宮	潜水艦融通及代換練習艦代換、條約委員會任命水上補助艦建造線上定義一應決定
九	日(水)	午後	航空母艦問題小委員會	同上	五國協定ニ達スル方法ノ協議
九	日(水)	午後五時	ブリアン、マクドナルド會議	下院首相室	潜水艦代換、練習艦代換、水上補助艦建造線上、條約骨子
十	日(木)	午前十時半	日英米全權會議	セント、ジニームス宮	潜水艦線上建造案決定
十	日(木)	午後三時	特別專門委員會	同上	五國協定ニ達スル方法ノ協議
十	日(木)	午前、午後	英佛、英伊全權會議	首相官邸	英佛伊交涉終了
十	日(木)	午後六時半	英佛伊全權會議	英國下院	英佛伊交涉ニ關スル英首相聲明
十一	日(金)	午前十時半	第十六回首席全權會議	セント、ジニームス宮	協定ノ整理、起草委員會設置、次回總會

十一	日(金)	午前十時半	第十九回專門委員會	セント、ジニームス宮	軍艦處分問題 驅逐艦々型及備砲
十一	日(金)	午後	起草委員會	同上	條約案骨子(修正案)討議
十一	日(金)		條約委員會	同上	補助艦代換並艦齡、主力艦問題
十二	日(土)		條約委員會	同上	補助艦代換並艦齡、主力艦問題
十二	日(土)	午後三時	第八回第一委員會	同上	軍艦廢棄、代艦及艦齡、主力艦問題、驅逐艦問題、融通問題、航空母艦問題
十三	日(日)	午前、午後	起草委員會	同上	輕巡驅逐艦間ノ融通問題
十三	日(日)	午前、午後	起草委員會	同上	オプシヨン問題
十四	日(月)	午前、午後	條約委員會	同上	第一委員會諸報告採擇次回總會期日決定
十四	日(月)	午前、午後	條約委員會	同上	オプシヨン問題
十四	日(月)	午前十時半	若槻ステイムソン會見	リッツ、ホテル	輕巡驅逐艦間ノ融通問題
十四	日(月)	午前及午後	豐田ブラット會見	セント、ジニームス宮	オプシヨン問題
十四	日(月)	午後零時半	第五回總會	リッツ、ホテル	第一委員會諸報告採擇次回總會期日決定
十四	日(月)	午後	齋藤リード會議	同上	オプシヨン問題
十五	日(火)	午前、午後	條約委員會	同上	オプシヨン問題
十五	日(火)	午前、午後	起草委員會	同上	保障條項問題
十五	日(火)	午前、午後	日米全權會議	リッツ、ホテル	同上
十五	日(火)	午後夜	日英米全權會議	クラリヂス、ホテル	同上
十六	日(水)	午前九時	日英米全權會議	首相官邸	同上

十六日(水)	午前、午後	起草委員會	セント、ジエームス宮	保障條項問題
十六日(水)	午後	條約委員會	同上	同上
十六日(水)	午後	齋藤リード會談	リッツ、ホテル	保障條項問題
十六日(水)	午後	若槻、スティムソン、リド會談	リッツ、ホテル	同上
十七日(木)	午前午後及夜	齋藤クレイギー會談	リッツ、ホテル	保障條項問題
十七日(木)	午前午後及夜	起草委員會	セント、ジエームス宮	保障條項問題
十七日(木)	午前、午後	條約委員會	同上	同上
十八日(金)	午前、午後	起草委員會	同上	同上
十八日(金)	午前、午後	條約委員會	同上	同上
十九日(土)	午前、午後	起草委員會	同上	同上
十九日(土)	午前、午後	條約委員會	同上	同上
二十日(日)		起草委員會	セント、ジエームス宮	條約調印ニ關スル同訓
二十日(日)		條約委員會	同上	最終總會ノ議事方法打合
二十一日(月)	午前十時半	起草委員會	同上	會議議長發聯盟施書翰
二十一日(月)	午後零時半	第十七回首席全權會議	同上	五國條約調印各國全權聲明
二十一日(月)	午後五時半	條約委員會	同上	
二十二日(火)	午前十時	第六回總會	同上	

帝國全權
部ノ構成

帝國全權部構成



(事務分擔表)

全權	若槻全權	財部全權	松平全權	永井全權	顧問	安保大將	川崎長官	山川議員	樺山議員	事務總長	佐藤公使	海軍主席隨員	左近司中將	外交部	長齋藤部長	若杉書記官(兼)
----	------	------	------	------	----	------	------	------	------	------	------	--------	-------	-----	-------	----------

山形書記官(兼)	小畑囑託	山岡囑託	情報部	長堀參事官	若杉書記官	太田官補	奧村官補	小畑囑託(兼)	山岡囑託(兼)	野村大佐	山口中佐	櫻井機關中佐	總務部	長佐藤公使	會議課	長加藤書記官
----------	------	------	-----	-------	-------	------	------	---------	---------	------	------	--------	-----	-------	-----	--------

栗山書記官(兼)	中山書記官(兼)	若杉書記官(兼)	山形書記官	阪本書記官	新納書記官(兼)	寺崎書記官	松村官補	吉岡屬	牧野囑託	佐藤(三)大佐(兼)	佐藤(市)大佐(兼)	岩村大佐(兼)	榎本書記官(兼)	賀屋事務官(兼)	法務課	長栗山書記官	榎本書記官	横田助教
----------	----------	----------	-------	-------	----------	-------	------	-----	------	------------	------------	---------	----------	----------	-----	--------	-------	------

總務課	長中山書記官	會計庶務係	松隈事務官	住野書記官	功力書記官	湯谷書記官	山下書記官	文書係	新納書記官	西田書記官	磯野書記官	×原書記官	×朝海研究員	電信係	大關電信官	武內官補	成田官補
-----	--------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-----	-------	-------	-------	-------	--------	-----	-------	------	------

(×印ハ會議課及電信課兼務)

小瀧 官補
野元 屬
海軍部
長左近 司中將
第一課
總務部
長山本 少將
文書
佐藤(市) 大佐
岩村 大佐
近藤 少佐
榎本 書記官
溝田 囑託
通信
金澤 中佐
近藤 少佐
川口 大尉
庶務會計
岩村 大佐(兼)

茂木主計 中佐
醫務
菅原軍醫 大佐
第二課
情報部
長豐田 大佐
諜報、渉外、公表、宣傳
(獨)
野村 大佐
(英)
島津 大佐
(佛、伊)
三川 中佐
(米)
山口 中佐
(英)
尾崎 中佐
(英)
西田 少佐

三七四

第三課
調查部
長中村 大佐
幹事
佐藤(三) 大佐
高橋 大佐
岩村 大佐
專門
山口 中佐
櫻井機關 中佐
福田造船 中佐
陸軍部
前田 大佐
木村 中佐

大藏部
津島財務官
賀屋事務官
迫水書記
祕書課
田原書記官
金澤 中佐
武藤書記官
山本 囑託
石澤書記官
湊 少佐
根道 官補
若槻 隨員
秋元 囑託

三七五

英米佛伊全權、全權部員及書記局員

(一九三〇年二月十日現在但佛國全權中 * へ 第二次「タレント」内閣成立ニ伴ヒ新任×へ離任)

UNITED STATES OF AMERICA.

1. Delegates.

The Honourable Henry L. Stimson
Secretary of State
The Honourable Charles G. Dawes, C. B.
American Ambassador to the Court of St. James
The Honourable Charles F. Adams
Secretary of the Navy
The Honourable Joseph T. Robinson
United States Senator
The Honourable David A. Reed
United States Senator
The Honourable Hugh S. Gibson
American Ambassador to Belgium
The Honourable Dwight W. Morrow
American Ambassador to Mexico

2. Advisers.

Admiral William V. Pratt

川平

The Honourable Hugh R. Wilson
 American Minister to Switzerland
 Rear-Admiral Hilary P. Jones (Retired)
 Mr. Arthur Wilson Page
 Mr. J. Theodore Mariner
 Chief of the Western European Division, Department of State
 Mr. Ray Atherton
 Counsellor of the American Embassy at London
 Mr. George A. Gordon
 Counsellor of the American Embassy at Paris
 Mr. George Rublee
 Lieutenant-Colonel Charles Burnett

3. Naval Technical Staff.

Rear-Admiral William A. Moffett
 Rear-Admiral J. R. P. Pringle
 Rear-Admiral H. E. Yarnell
 Rear-Admiral A. J. Hepburn
 Captain William W. Galbraith
 Naval Attaché of the American Embassy at London
 Captain W. W. Smyth
 Captain A. H. Van Keuren
 Captain Montgomery E. Higgins
 Commander R. T. Hanson.
 Commander Harold C. Train

Lieutenant-Commander Howard F. Kingman
 Lieutenant Charles W. A. Campbell

4. Secretaries.

(i) Chief Secretary.
 Mr. F. Lamnot Belin
 First Secretary of the American Embassy at London
 (ii) Secretaries.
 Mr. William H. Beck
 Assistant to the Secretary of State
 Mr. J. W. Ballantine
 Consul
 Mr. David A. Salmon
 Chief of the Bureau of Indexes and Archives, Department of State
 Mr. W. T. Prendergast
 Second Secretary of Embassy
 (iii) Assistant Secretaries. (11~~18~~)
 (iv) Press Section (Senior Officer).
 Mr. Michel J. McDermott
 Chief of the Division of Current Information of the Department of State
 (v) Disbursing Officer. (1~~8~~)
 (vi) Editor.
 Mr. Herbert F. Wright
 Specialist in Historical Research, Department of State
 (vii) Additional. (4~~8~~)

COMMONWEALTH OF AUSTRALIA.

1. Delegate.

The Honourable J. E. Fenton, M. P.
Minister for Trade and Customs

2. Expert Advisers. (四名)
3. Secretary. (一名)

CANADA.

1. Delegate.

The Honourable J. L. Ralston,
Minister for National Defence

2. Expert Advisers. (三名)
3. Secretary (一名)

FRANCE.

Délégués plénipotentiaires.

M. André Tardieu
Président du Conseil, Ministre de l'Intérieur
M. Aristide Briand
Ministre des Affaires étrangères
× M. Georges Leygues
Ministre de la Marine

M. François Pietri

Ministre des Colonies

M. Aimé de Fleuriau, G. C. V. O.

Ambassadeur de France à Londres

* M. Jacques-Louis Duménil

Ministre de la Marine

* M. Gustave de Kerguezec

Délégués-Adjoints.

M. René Masigli

Ministre Plénipotentiaire, Chef du Service de la Société des Nations au Ministère des Affaires étrangères

M. Henry Moysset

Directeur du Cabinet du Président du Conseil.

Conseillers parlementaires.

M. Charles Chaumet

Sénateur de la Gironde

M. Désiré Ferry

Député de Meurthe-et-Moselle

M. Jacques-Louis Duménil

Député de Seine-et-Marne

M. Charles Daniélou

Député du Finistère

M. Alphonse Rio

Sénateur du Morbihan

M. Gustave de Kerguerec
Sénateur de Côtes-du-Nord
M. Emile Morinard
Député de Constantine
M. Jacques Stern,
Député des Basses-Alpes.
Conseillers et Secrétaires pour la Présidence du Conseil et le Ministère des Affaires étrangères.
M. Alexis Léger
Ministre Plénipotentiaire, Directeur des Affaires politiques et commerciales au Ministère des Affaires étrangères
M. Gilbert Peycelon
Directeur du Cabinet du Ministre des Affaires étrangères
M. Basleviat
Jurisconsulte du Ministère des Affaires étrangères
M. Bargeton
Ministre plénipotentiaire, sous-Directeur au Ministère des Affaires étrangères
M. Paul Monboux
Ancien Directeur de la Section politique du Secrétariat général de la Société des Nations à Genève
M. Louis Aubert
Ancien Directeur des Services d'Information du Haut-Commissariat français aux Etats-Unis
M. Rancas
Professeur honoraire de l'Université, Professeur à l'Ecole Polytechnique
M. Gazel
Second Secrétaire d'Ambassade, chargé du Cabinet de la Présidence du Conseil
M. Gaucheror
Conseil de France, du Service de la Presse au Ministère des Affaires étrangères

M. Jacques Dumaine
Second Secrétaire de l'Ambassade de France à Londres
M. de Maricourt
Second Secrétaire d'Ambassade, du Secrétariat général de la Conférence des Ambassadeurs
M. Jean Paul-Boncour
Secrétaire d'Ambassade, du Service de la Société des Nations au Ministère des Affaires étrangères. (西レヤヤ)

Pour le Ministère de la Guerre.

Le Général Réguin
Conseiller Militaire de la Délégation française à la Société des Nations

Pour le Ministère de l'Air.

Lieutenant de Vaisseau Sala
Adjoint à l'Attaché aéronautique près l'Ambassade de France à Londres

Pour le Ministère des Colonies.

M. Wahl
Ingénieur général de la Marine
M. de la Brosse
Résident supérieur des Colonies (オホノボ)

Pour le Ministère de la Marine.

Conseillers.
Vice-Amiral Violette
Chef d'Etat-Major général de la Marine

Contre-Amiral Descottes-Genon
 Commandant la première Division légère
 Contre-Amiral Darlan
 Chef du Cabinet militaire du Ministre de la Marine
 Experts.
 Capitaine de Vaisseau Jonbert
 Capitaine de Vaisseau Cambon
 Capitaine de Vaisseau Delauze.

(Pourront en outre être appelés en mission temporaire :

Capitaine de Vaisseau Despax
 Capitaine de Corvette Bard
 Ingénieur en Chef du Génie maritime Charpentier)

Officiers des Missions navales à Londres et à Washington.

Capitaine de Vaisseau de Pontevès
 Attaché naval à Londres
 Capitaine de Frégate Sablé
 Attaché naval à Washington
 Ingénieur principal du Génie maritime Salmon-Legagneur.

Secrétaires et interprètes. (四名)

(Pourra en outre être appelé en mission temporaire) : (一名)

Officiers d'Ordonnance. (三名)

Secrétaire Général de la Délégation.

M. Jean Paul-Boncour
 Secrétaire d'Ambassade

GREAT BRITAIN.

1. Delegates.

The Right Honourable J. Ramsay MacDonald, M.P.
 Prime Minister and First Lord of the Treasury
 The Right Honourable Arthur Henderson, M.P.
 Secretary of State for Foreign Affairs
 The Right Honourable W. Wedgwood Benn, M.P.
 Secretary of State for India
 The Right Honourable A.V. Alexander, M.P.
 First Lord of the Admiralty

2. Foreign Office Expert Advisers.

Sir Robert G. Vansittart,
 Under-Secretary of State for Foreign Affairs
 Mr. H.W. Malkin,
 Legal Adviser to the Foreign Office
 Mr. R. L. Craigie,
 Head of the American Department. Personally attached to the Prime Minister
 The Honourable A.M.G. Cadogan,
 Adviser on the League of Nations Affairs

3. Admiralty Expert Advisers and Assistants to Advisers.

Admiral of the Fleet Sir Charles E. Madden,
 First Sea Lord and Chief of Naval Staff
 Vice-Admiral Sir William W. Fisher,
 Deputy Chief of Naval Staff
 Vice-Admiral R. C. Bechhouse,
 Third Sea Lord and Controller
 Captain Roger M. Belairs,
 Director of Plans Division. Personally attached to First Lord
 Vice-Admiral D. M. Anderson,
 Liaison officer
 Captain E. L. S. King,
 Assistant Director of Plans Division
 Commander C. J. L. Bittleston,
 Plans Division
 Lieut.-Colonel A. G. B. Bourne, R. M.
 Plans Division
 Mr. Alex. Flint,
 Principal Assistant Secretary (Staff), admiralty

4. Dominions Office.

Sir H. F. Batterbee,
 Assistant Secretary, Dominions Office
 Mr. C. R. Price

Principal, Dominions Office. Liaison officer.

5. Treasury.

Mr. G. C. Upcott,
 Deputy Controller of Supply Services

6. Secretaries and Personal Staffs.

Mr. Malcolm MacDonald, M.P.
 Personally attached to Prime Minister (大臣)

7. Press Officers.

Sir Arthur Willert,
 Head of News Department, Foreign Office
 Mr. G. F. Steward,
 News Department, Foreign Office.

8. Delegation Secretariat.

(i.) Secretary,
 Colonel Sir Maurice Hankey,
 Secretary to the Cabinet and the Committee of Imperial Defence
 (ii.) Assistant Secretaries.
 Commander L. E. H. Maund,
 Assistant Secretary, Committee of Imperial Defence
 Squadron Leader E. J. Holdsell,
 Assistant Secretary, Committee of Imperial Defence

Captain L. F. Burgis,
Private Secretary to the Secretary of the Cabinet and the Committee of Imperial Defence

INDIA.

1. Delegates.

Sir Atul C. Chatterjee,
High Commissioner for India in London

2. Expert Advisers. (18)
3. Secretaries. (18)

IRISH FREE STATE.

1. Delegates.

Mr. P. McGilligan,
Minister of External Affairs

or

Mr. D. Fitzgerald,
Minister for Defence

or

Professor T. A. Smiddy
High Commissioner for the Irish Free State in London

2. Advisers.
3. Secretaries.

ITALY.

1. Delegates.

The Honourable Dino Grandi
Minister of Foreign Affairs
Admiral of Division Giuseppe Sirianni
Minister for the Navy
Antonio Chiaramonte-Bordonaro
His Majesty's Ambassador to the Court of St. James
Admiral of the Fleet Barone Alfredo Acton
Senator of the Realm

2. Technical Adviser.

Vice-Admiral Ernesto Burzagli
Chief of Naval Staff

3. Experts.

(i.) Foreign Affairs Section.

Augusto Roeseo
Minister Plenipotentiary, Head of the League of Nations Department of the Ministry of Foreign Affairs
Gino Buti
Counselor of Legation
Pellegrino Ghigi
1st Secretary of Legation, Chief de Cabinet to the Minister of Foreign Affairs
(iii.) Naval Section.

Don Fabrizio Ruspoli, Captain
 Vladimiro Pini, Captain
 Ettore Sommati Nobile dei Conti di Mombello, Captain
 Naval Attaché to the Italian Embassy in London
 Conte Giuseppe Rainieri-Biscia, Captain
 Francesco Rotundi, Commander, Royal Corps of Naval Constructors
 Gustavo Strazzeri, Commander
 Antonio Borgoni, Lieutenant Paymaster
 (iii.) Merchant Marine Section
 Giulio Ingiani, Lieutenant-General
 Chief of the Merchant Marine Department, Ministry of Communications
 Giuseppe Fortini, Lieutenant
 Personal Secretary to the Chief of the Merchant Marine Department

4. Secretaries and Personal Staff.

Secretaries. (十名)

5. Press Service.

Guido Rocco

Counsellor of Legation, Head of the Press Section of the Ministry of Foreign Affairs (六名)

6. Delegation Secretariat.

Delfino Nobile dei Conti Rogeri di Villanova,
 Counsellor of Legation Secretary-General (六名)

NEW ZEALAND.

1. Delegate.

Mr. T. M. Wilford, K. C.
 High Commissioner for New Zealand in London

2. Liaison Officer. (一名)
3. Secretary. (一名)

UNION OF SOUTH AFRICA.

1. Delegate.

Mr. C. T. de Water
 High Commissioner for the Union of South Africa in London
 2. Expert Advisers.
 3. Secretaries. (一名)

SECRETARIAT-GENERAL.

Secretary-General.

Colonel Sir Maurice Hankey.

Assistant Secretaries.

UNITED STATES OF AMERICA—

Mr. W. T. Prendergast

FRANCE

M. de Maricourt

GREAT BRITAIN-

Commander L. E. H. Maund

Squadron Leader E. J. Hodson

Captain L. F. Burgis

Mr. F. R. Hoyer Millar

ITALY-

Count Delfino Rogeri di Villanova

JAPAN-

Mr. Sotomatsu Kato

Chief Clerk.

Captain F. W. Rawlins

Interpreters.

Mons. G. J. Mathieu

Mr. S. T. Cross

昭和六年五月

千九百三十年「ロンドン」海軍會議關係文書集

外務省歐米局第二課